

平成 31 年 2 月 4 日
株式会社日本政策金融公庫

林業、水産業分野で 33 名の経営アドバイザーが新たに誕生

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）農林水産事業は、林業経営アドバイザー・水産業経営アドバイザーの第 11 回研修・試験を行いました。今回の試験により、新たに林業経営アドバイザー 24 名、水産業経営アドバイザー 9 名が合格し、林業経営アドバイザーの合格者は 101 名、水産業経営アドバイザーの合格者は 71 名となりました。

○受験者総数は 50 名

今回の林業経営アドバイザー・水産業経営アドバイザー研修・試験の受験者は、林業で 32 名、水産業で 18 名の計 50 名でした。試験（筆記・面接）の成績などを林業経営アドバイザー審査会（1 月 25 日開催）、水産業経営アドバイザー審査会（1 月 28 日開催）にそれぞれ諮った結果、林業経営アドバイザーでは金融機関職員 5 名、税理士 2 名、中小企業診断士 3 名、公認会計士 1 名、その他 3 名、公庫職員 10 名の計 24 名が合格、水産業経営アドバイザーでは金融機関職員 2 名、中小企業診断士 2 名、その他 2 名、公庫職員 3 名の計 9 名が合格しました。

なお、第 1 回から第 11 回試験の通算で、林業経営アドバイザーの合格者は 101 名（金融機関職員 30 名、税理士 4 名、公認会計士 4 名、中小企業診断士 10 名、その他 8 名、公庫職員 45 名）、水産業経営アドバイザーの合格者は 71 名（金融機関職員 26 名、税理士 2 名、公認会計士 2 名、中小企業診断士 10 名、その他 6 名、公庫職員 25 名）となりました。

○特性を熟知したアドバイザーが経営発展を支援

平成 20 年度に制度を創設した林業経営アドバイザー・水産業経営アドバイザーは、林業・水産業のそれぞれの特性を理解した専門家として、林業者・水産業者から経営に関する様々なご相談をお受けし、経営診断やマーケティングの支援などを通じて林業者、水産業者の経営発展を支援しています。

【ご案内】

次回、第 12 回林業経営アドバイザー・水産業経営アドバイザー研修・試験は、平成 31 年 7 月頃の募集を予定しています。